

『こんな欲しい』を実現する VISTA株式会社

アルゴンリークディテクタ SLD-100

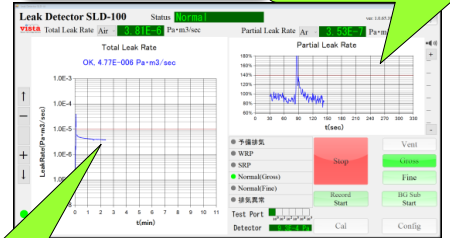
高精度な漏れ総量の計測と、
漏れ箇所探しを一遍に実施

特長

まだHeに頼る？

表示・操作画面

漏れ箇所調査用
Arトレンドグラフ



- **高価で供給不安のあるヘリウムガス不要**
 - ・大気(窒素)やアルゴンガスを用いて簡単にリーク検査可能
- **合否判定と漏れ箇所探しを一遍に実施可能**
 - ・大気(窒素)による漏れ総量測定と、アルゴンガスを用いた漏れ箇所探しを一遍に行うことが可能
- **検査の容易化と時短が可能**
 - ・光学式なので、低真空領域(40Pa)から安心して使用可能
 - ・日々の校正は、コンダクタンス素子により簡単に実施可能
 - ・エラストマーでのガス透過が無いので簡単に検査可能
 - ・ガス抜けが早く、ガバ漏れ時でも短時間で復帰可能
 - ・サーチガスの変更は、プルダウンで簡単に実施可能
- **エアーリークや水没法の代替が可能**
 - ・エアーリークのような複雑な条件管理が不要で操作が容易
 - ・水没法では困難な、正確な定量化が可能
 - ・テスト結果を自動保存するので、検査データ整理が容易

光学式

漏れ総量(N₂)
トレンドグラフ

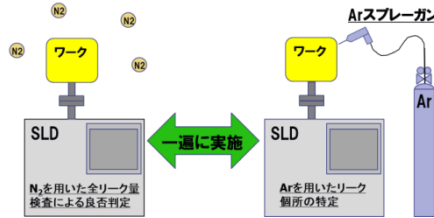


原理

各種気体を放電させると、それぞれ固有の光を発します。これらの光の波長毎のスペクトル強度を測定することにより、各種気体の分圧を測定することができます。この分圧と排気速度から、漏れ量を算出します。光を計測するので、広真空域に渡り、容易に測定可能です。

測定例

合否判定に必要な漏れ総量検査と、修理箇所特定のための漏れ箇所探しを一遍に行うことができます。



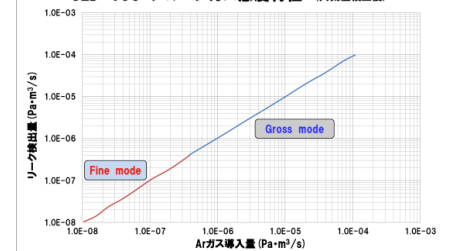
仕様

項目	仕様値
検出可能漏れ量	10 ⁻² 台~1×10 ⁻⁸ Pa·m ³ /s
最大稼働圧力	40Pa台
サーチガス	Ar, air(N ₂)、他
分析方法	光学式
校正方法	コンダクタンス素子による自動校正
表示・操作部	タッチパネル式ディスプレイによる

各種気体の発光色



SLD-100 アルゴンガス感度特性 (大気圧校正後)



お問い合わせ

VISTA株式会社

〒403-0005

山梨県 富士吉田市 上吉田6-9-2

TEL 0555-23-0501 FAX 0555-72-8581

E-Mail: sales@vista-vac.com

URL: www.vista-vac.com

【販売代理店】

株式会社ティーアソック

〒192-0363

東京都八王子市別所1-49-13

TEL: 042-674-6110

FAX: 042-675-1929

Mail: yohei.kogure@t-assoc.co.jp

vista
Vacuum Technology Solutions